

第2期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略 実績

人口ビジョン

＜育てる力＞集中創生戦略（2020～2024年度の5年間）

中長期展望（2065年を視野）

基本目標（数値目標、2024年）

主な重要業績評価指標（KPI※）

具体的な施策

1 山武市人口ビジョンの位置づけ

- 本市における人口の現状分析を行い、人口に関する市民の認識を共有し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を示す。

2 山武市の人口の推計と実績

①山武市の人口の推計

- 第2期山武市まち・ひと・しごと創生総合戦略-人口ビジョン-での推計
令和2（2020）年推計

◆総人口 48,174人
◆老年人口 17,236人
◆生産年齢人口 26,615人
◆年少人口 4,323人

②山武市の人口の実績

- 令和2（2020）年国勢調査結果

◆総人口 48,444人(+270)
◆老年人口 17,437人(+201)
◆生産年齢人口 26,686人(+71)
◆年少人口 4,321人(-2)

3 山武市の現状

◆出生数
199人(R2) ⇒ 155人(R6)
◆死亡数
717人(R2) ⇒ 846人(R6)
◆合計特殊出生率
1.01(R2) ⇒ 0.84(R5)
◆転入数
1,493人(R2) ⇒ 2,395人(R6)
◆転出数
1,792人(R2) ⇒ 2,328人(R6)

1 地域の魅力と誇りの創生

〔シティプライド〕

◆転入転出者数
67人
(目標値(R6)：▲180人)
◆年間観光客入込数＊
1,722千人
(目標値(R6)：2,101千人)

ふるさと納税の寄附件数
8,405件 (目標値(R6)：928件)

市民活動に意欲的な市民割合＊
36.7% (目標値(R6)：48.0%)

山武市の特色や良い点を近隣以外の人に説明できる市民の割合＊
27.3% (目標値(R6)：33.3%)

交流会に参加した市民の満足度
取得不可 (目標値(R6)：75.0%)

1-1 関係人口の創出・拡大に向けた魅力創造と情報発信力の強化

- ①地域資源を活用した魅力創造
- ②市民活動の活性化によるまちづくり
- ③さんむファンづくりに向けた情報発信の強化

1-2 オリンピック・パラリンピックによる地域の魅力創造

- ①オリンピック・パラリンピック事業の実施

2 グローカル人材を育てる力の創生〔教育〕

◆中学校卒業時に英語検定3級以上を取得している生徒の割合＊
45.2% (目標値(R6)：50.0%)

英語講座への参加者数（累計）
4,962人
(目標値(R2～R6の累計)：2,100人)

海外派遣事業応募者数（累計）
60人
(目標値(R2～R6の累計)：180人)

2-1 幼児期から一貫した英語教育によるグローバル人材の育成

- ①青少年の外国語学習機会の確保
- ②市内高校を地域で支える体制づくり

2-2 国際交流機会の増大によるグローバル人材の育成

- ①世界へ旅立つ若者支援
- ②国際交流機会の増大

3 出産・子育て、高齢者にやさしいまちを育てる力の創生〔医療・福祉〕

◆出生者数+15歳以下の社会増減数（累計）
982人
(目標値(R2～R6の累計)：1,400人)
◆地域医療体制の充足度
61.3%(R4) (目標値(R6)：60.0%)

この地域で子育てをしたいと感じる乳幼児の保護者の割合＊
89.0% (目標値(R6)：94.4%)

生きがいを持っている高齢者の割合＊
46.0% (目標値(R6)：50.0%)

基幹バスの年間利用者数
48,432人 (目標値(R6)：49,000人)

乗合タクシーの年間利用者数
30,527人 (目標値(R6)：47,000人)

3-1 出産から子育てまでを支えるまちづくり

- ①安心して子育てできる環境づくり
- ②結婚・出産・子育ての希望が叶えられる環境づくり

3-2 高齢者が健康を保ちながら生活できるまちづくり

- ①生きがいづくりと介護予防の推進
- ②市内における交通手段の確保

4 地域経済を育てる力の創生

〔産業、成田空港経済圏〕

◆市内事業所従業者数
16,788人(R3)
(目標値(R6)：15,332人)
◆従業員一人当たりの製造品出荷額等（4人以上事業所）
4,636万円(R3)
(目標値(R6)：5,000万円)

エコノミックガーデニング参加事業所数
102事業所 (目標値(R6)：80事業所)

農業所得＊
1,419百万円 (目標値(R6)：1,599百万円)

成田空港関連企業の市内従業員数＊
478人(R5) (目標値(R6)：630人)

成田空港方面への1日当たりのバス利用者数
54.4人 (目標値(R6)：111人)

4-1 地域経済を担う市内中小企業・小規模事業者の育成

- ①エコノミックガーデニングの推進
- ②地域産業の担い手の育成

4-2 地域間連携を通じた成田空港経済圏の形成

- ①成田空港を核とした地域の繁栄
- ②インバウンド需要を取り込んだ着地型観光の推進